



2017年11月30日

各位

会社名 帝人株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 鈴木 純
(コード番号3401 東証第一部)
問合せ先 IR担当部長 空手 宏樹
(TEL 03-3506-4395)

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2018年4月1日付で、連結子会社である東邦テナックス株式会社（以下、「東邦テナックス」）を吸収合併（以下、「本合併」）することを決議しましたので、お知らせします。なお、本合併は連結子会社を対象とする簡易吸収合併を予定しているため、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

1. 合併の目的

帝人グループは、今年度よりスタートした新中期経営計画「ALWAYS EVOLVING」において、「マテリアル事業領域」と「ヘルスケア事業領域」を2本の柱として、成長戦略・発展戦略の実行を進めています。「マテリアル事業領域」においては、環境規制の高まりに伴う低燃費化の要請に応えるべく「軽くて強い」高機能素材の拡大に取り組んでおり、中でも炭素繊維事業は、航空機分野や自動車分野への展開に注力しています。こうした状況の下、グループ内の情報・技術の共有や、人財の最適配置等によるグループ総合力の発揮を通じて、更なる企業価値の増大を図るため、炭素繊維事業を担う東邦テナックスを当社に吸収合併することとしました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約承認決定日	2017年11月30日
合併契約締結日	2017年11月30日
合併期日（効力発生日）	2018年4月1日（予定）

（注）本合併は当社においては会社法第796条第2項に定める簡易合併であり、東邦テナックスにおいては会社法第784条第1項に定める略式合併であるため、それぞれ合併契約承認に関する株主総会は開催しません。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、東邦テナックスは解散します。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社は合併期日までに東邦テナックスの発行済株式の全てを所有している予定であり、本合併に際して、株式その他の金銭等の割当はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取り扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要

	吸収合併存続会社 (2017年9月30日現在)	吸収合併消滅会社 (2017年9月30日現在)
(1) 名称	帝人株式会社	東邦テナックス株式会社
(2) 所在地	大阪府大阪市北区中之島3丁目2番4号	東京都千代田区霞が関3丁目2番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員 鈴木 純	代表取締役社長 乾 秀桂
(4) 事業内容	合成繊維・化成品等の研究・製造・販売他	炭素繊維・耐炎繊維等の製造・販売
(5) 資本金	70,816百万円	500百万円
(6) 設立年月日	1918年6月17日	1950年7月1日
(7) 発行済株式数	196,951,733株	155,671,585株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) 9.37% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) 6.35% 日本生命保険(相) 3.58% 他 (2017年3月31日現在)	帝人株式会社 99.75% 他 (2017年3月31日現在)
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
	2017年3月期(連結)	2017年3月期(単体)
純資産	351,829百万円	△15,891百万円
総資産	964,053百万円	27,131百万円
1株当たり純資産	1,720.13円	△102.08円
売上高	741,291百万円	18,849百万円
営業利益	56,512百万円	2,547百万円
経常利益	55,933百万円	2,295百万円
親会社株主に帰属する当期純利益、または当期純利益	50,133百万円	3,942百万円
1株当たり当期純利益	254.91円	25.32円

4. 合併後の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期についての変更はありません。

5. 今後の見通し

東邦テナックスは当社の連結子会社であるため、本合併による連結業績への影響は軽微です。

以 上